

飛躍を願い新春に集う

能生マリンホールに120名が参加



能生商工会

新年祝賀会

H.22.1.15



なごやかな懇親懇談風景



乾杯 井上雄三 糸魚川地域振興局長

商工会の新年祝賀会が一月十五日能生マリンホールを会場に会員はじめ、来賓、永年勤続従業員等一二〇名余りが参加して開催されました。

第一部は能生地域の事業所に勤務する優良従業員の表彰式と能生ベル賞の贈呈式が行われ、永年勤続表彰では、五年勤続者から三十五年勤続の横山由利子さんまで二十五名の方々が優良従業員として表彰されました。(受賞者は十二ページに掲載) 又、能生ベル賞では学校全体でアキカン回収活動によりおおよさわの里に車イスを毎年贈り続ける中能生小学校、そして創業三〇〇年から永年の企業活動を続ける旅館玉屋に贈呈されました。

変革の中から創造を



土田 貞夫会長 年頭のあいさつ

あけましておめでとうございます。昨年中は商工会の事業・行事にご協力いただき、誠にありがとうございました。特に二度に渡って発行した「とくとく商品券」事業では地域の多くの皆様からご利用いただき、地元の経済を刺激していただきました。心よりお礼申し上げます。

さて、能生商工会は今年も「変革の中から創造を」をモットーに掲げ、事業所の業績向上と活力ある地域作りを目指し、以下三点を重点事業として推進して参ります。

第一点は「経営革新事業」です。

この事業は先ず事業所の進むべき目標を定め現状分析から入り、経営計画を作成しますが、国の認定を受ける必要があります。昨年認定を受けた数社は着実に実績を上げております。会員の皆様にはどうか積極的に取り組んで頂きたいと思っております。

第二点は「人材育成事業」です。当地区は生涯学習を唱えています。センターの建設計画も完成し、本年から着工と聞いています。完成が楽しみです。

受注減等のこの時期、助成制度を活用し講習会などを開催致します。今こそこれらの制度を活用し、この難局を乗り切り優秀な人材を確保しましょう。是非ご参加下さい。

第三点は「クラインガルテン事業」です。

世界ジオパークの当地に簡易宿泊施設と農園を結びつけ、田舎暮らしを希望する都会の人と地域住民との交流を図り、将来定住して貰い人口増になればと思います。

行政当局の指導の下、地域の皆様方の協力を頂きながら新しい可能性の追求を進めて参りたいと考えております。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。